

続・よみがえる東北文化

山形大学では、平成24年度から一般市民を対象に、奥の細道についてのボランティアガイドを養成する「奥の細道マイスター養成講座」を山形県・宮城県内で開講しています。

今回、宮城県松島町で上級講座を開講するにあたり、講義の一部を公開講座として広く一般に開放します。

あわせて、松島町でも、平成25年度から地域に埋もれた文化遺産に光を当て、地域の活性化に役立てるための調査を行っており、その成果の一部を報告するとともに、今後の活動予定について紹介します。

〈プログラム〉

開 会 挨拶 13:30～13:40

第1部 講 演 13:40～14:40

演題：「中世松島の風景 — 雄島海底板碑群の紹介 —」

講師：七海 雅人（東北学院大学教授）

第2部 パネルディスカッション 14:50～16:00

テーマ：「芭蕉が見た17世紀末の松島の風景」

パネリスト：七海 雅人（東北学院大学教授）

本木 成美（松島町教育委員会 教育課生涯学習班 学芸員）

荒木 志伸（山形大学准教授）

佐藤 琴（山形大学講師）

コーディネーター：山本 陽史（山形大学教授）

日 時 平成27年度

12月5日（土）13:30～16:00

場 所 松島町文化観光交流館 大ホール

（宮城県宮城郡松島町磯崎字浜1-2）

※駐車場に限りがございますので、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

受講料 無料

定 員 200名（先着順）

※事前申込みが必要です。
申込方法は裏面をご覧ください。

お問合せ・お申込み

山形大学エンrollment・マネジメント部社会連携課

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL:023-628-4016 FAX:023-628-4491

E-mail: embml@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学 奥の細道マイスター養成事業

奥の細道マイスター養成事業は、元禄2年（1689年）の芭蕉のみちのくの旅を学んで東北の歴史・文化について語ることでできるボランティアガイドの育成を行いつつ、大震災後の東北の文化によるネットワークを構築する取り組みです。

本事業は、初級・中級・上級からなり、各講座を毎年1回開講しています。初級は、山形市山寺、中級は山形県庄内地方、上級は宮城県多賀城市・松島町で実施しています。

皆さんも“奥の細道マイスター”を目指してみませんか？



奥の細道マイスター養成講座の様子

松島町の文化遺産を活かした地域活性化事業（平成27年度文化庁補助事業）

～地域に埋もれた文化遺産に光を～

松島町には意外と知られていない貴重な文化遺産があり、平成25年から実行委員会を組織して文化庁から補助を受けて、調査と活用に取り組んでいます。これまで瑞巖寺周辺の岩窟調査や、観瀾亭松島博物館の資料のデータベース化に取り組んできました。

今年度は地域の文化遺産をめぐる文化遺産散策マップや観瀾亭のデジタル復元等に取り組んでいます。

当日は、会場内の一室で事業の成果を紹介します。



山形大学荒木准教授らの岩窟調査風景

山形大学 「奥の細道マイスター養成事業」
松島町教育委員会 「松島町の文化遺産を活かした地域活性化事業」(平成27年度文化庁補助事業)

「続・よみがえる東北文化」

参加申込書

ふりがな 代表者氏名			
代表者住所	〒	—	
電話番号	—	FAX	—
e-mail	@		
複数人でのお申込みの場合は、参加希望者全員のお名前（ふりがな）を下記にご記入ください。			
申込み人数	同行者氏名（ふりがな）		
人			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、この催しに関する事務処理のみに使用いたします。

◆受付期間：平成27年11月9日（月）～12月1日（火）

※ 公開講座の受付は先着順となります。

◆申込方法：上記参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送・FAX・e-mailのいずれかでお申込みください。

◆お申込先：山形大学EM部社会連携課
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
F A X : 023-628-4491
e-mail : embml@jm.kj.yamagata-u.ac.jp